

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月7日
東

上場会社名 デンカ株式会社 上場取引所
コード番号 4061 URL <https://www.denka.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)今井 俊夫
問合せ先責任者 (役職名)コーポレートコミュニケーション部長 (氏名)山本 浩之 (TEL)03(5290)5511
四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有(証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	87,829	△6.9	2,796	△43.0	2,385	△53.7	2,295	△47.1
2023年3月期第1四半期	94,369	8.8	4,902	△36.7	5,148	△31.6	4,337	△29.6

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 7,112百万円(△8.1%) 2023年3月期第1四半期 7,738百万円(△14.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	26.63	—
2023年3月期第1四半期	50.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	608,644	304,804	49.4
2023年3月期	592,158	300,351	50.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期300,917百万円 2023年3月期296,480百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	70.00	—	30.00	100.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	60.00	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	190,000	△6.4	9,000	△50.8	7,000	△58.9	5,000	57.98
通期	430,000	5.5	33,000	2.1	29,000	3.5	22,000	255.13

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 業績予想の詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	88,555,840株	2023年3月期	88,555,840株
2024年3月期1Q	2,327,144株	2023年3月期	2,326,495株
2024年3月期1Q	86,228,973株	2023年3月期1Q	86,230,815株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、個人消費や設備投資が上向くなど景気は緩やかに回復しました。世界経済は、中国で個人消費や輸出が低迷し景気の減速感が強まったほか、欧米でも物価高や金融引き締めを背景に景気の先行きに対する不透明感が高まりました。

このような状況下、当社グループは、本年度より新経営計画「Mission 2030」をスタートいたしました。新たに制定したビジョンを掲げ所に「事業価値創造」、「人財価値創造」、「経営価値創造」の3つを成長戦略として、2030年度をゴールに財務・非財務の双方に重点をおいた取り組みを実行して企業価値向上につなげていくものです。成長戦略の中核をなす「事業価値創造」では、当社の持つ卓越した技術に裏付けられた「スペシャリティ」に、社会の要請である「メガトレンド」、そして事業運営の必須要件である「サステナビリティ」を加えた3要素を併せ持つ事業を「3つ星事業」と定義し、当社グループのポートフォリオを集中いたします。また、社員一人ひとりが共感を発揮し、自己実現と成長を実感できる企業を目指すとともに、ESG経営の観点からコーポレートガバナンスの高度化などを通じた経営基盤の更なる強化に取り組むことで、人財価値と経営価値を高めてまいります。

当第1四半期連結累計期間の業績は、前年度に実施した価格改定の効果や円安による手取り増がありましたが、電子・先端製品やクロロプレンゴムなど主力製品の販売数量が減少し、売上高は878億29百万円と前年同期に比べ65億40百万円(6.9%)の減収となりました。利益面では、営業利益は27億96百万円(前年同期比21億5百万円減、43.0%減益)となり、経常利益は23億85百万円(前年同期比27億62百万円減、53.7%減益)、親会社株主に帰属する四半期純利益は22億95百万円(前年同期比20億41百万円減、47.1%減益)となりました。

<電子・先端プロダクツ部門>

高純度導電性カーボンブラックは、xEV向けの需要は堅調に推移しましたが、高圧ケーブル向けは工事遅れによる一時的な減少があり、販売数量は前年を下回りました。球状アルミナは、xEV向けの需要は堅調となりましたが、民生向けの需要が減少し全体では減収となりました。このほか、電子部品・半導体関連分野向け高機能フィルムや球状溶融シリカフィルターは、パソコン、スマートフォンなど民生向けの需要減により減収となり、自動車産業用向けの金属アルミ基板“ヒットプレート”やLED用サイアロン蛍光体“アロンブライト”の販売も前年を下回りました。

この結果、当部門の売上高は191億64百万円(前年同期比26億89百万円(12.3%)減収)となり、営業利益は21億28百万円と前年同期に比べ19億42百万円(47.7%)の減益となりました。

<ライフソリューション部門>

POCT検査試薬は、新型コロナウイルス抗原迅速診断キットは感染者の減少により前年を下回りましたが、インフルエンザの流行が長期化したことから新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスの同時診断キットが増加し、増収となりました。また、その他の検査試薬の販売も前年並みとなりました。

この結果、当部門の売上高は71億87百万円(前年同期比7億83百万円(12.2%)増収)となり、営業利益は9億14百万円と前年同期に比べ4億2百万円(78.5%)の増益となりました。

<エラストマー・インフラソリューション部門>

クロロプレンゴムは、価格面では昨年度に実施した段階的な価格改定が寄与したほか円安による手取り増がありましたが、販売数量は全般的な需要の減少があり、減収となりました。このほか、特殊混和材などの販売は前年並みとなりました。

この結果、当部門の売上高は279億79百万円(前年同期比24億14百万円(7.9%)減収)となり、7億9百万円の営業損失(前年同期は営業損失1億87百万円)となりました。

<ポリマーソリューション部門>

デンカシンガポール社のMS樹脂の販売は概ね前年並みとなりました。一方、スチレンモノマーは原材料価格の下落に応じた販売価格の見直しを行ったことから減収となり、透明樹脂は中国経済減速の影響を受け販売数量が減少し減収となりました。このほか、食品包材用シートおよびその加工品や、合繊かつら用原糸“トヨカロン”の販売は低調に推移しました。

この結果、当部門の売上高は297億52百万円（前年同期比18億77百万円（5.9%）減収）となり、30百万円の営業損失（前年同期は営業損失1億21百万円）となりました。

<その他部門>

YKアクロス株式会社等の商社は、取扱高が前年を下回りました。

この結果、当部門の売上高は37億44百万円（前年同期比3億42百万円（8.4%）減収）となり、営業利益は3億46百万円と前年同期に比べ2億43百万円（41.3%）の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ164億85百万円増加の6,086億44百万円となりました。流動資産は、棚卸資産の増加などにより前連結会計年度末に比べ114億58百万円増加の2,632億52百万円となりました。固定資産は、株式市況の上昇による投資有価証券の増加などにより前連結会計年度末に比べ50億26百万円増加の3,453億92百万円となりました。

負債は、有利子負債の増加などにより前連結会計年度末に比べ120億32百万円増加の3,038億39百万円となりました。

非支配株主持分を含めた純資産は前連結会計年度末に比べ44億52百万円増加の3,048億4百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の50.1%から49.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月11日に公表いたしました2024年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想を以下の通り修正いたします。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2024年3月期第2四半期（累計）連結業績予想（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	205,000	12,500	11,000	8,500	98.57
今回修正予想 (B)	190,000	9,000	7,000	5,000	57.98
増減額 (B-A)	△15,000	△3,500	△4,000	△3,500	—
増減率 (%)	△7.3%	△28.0%	△36.4%	△41.2%	—
(ご参考) 前第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	202,928	18,308	17,020	14,327	166.15

※上記の業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(補足情報)

2024年3月期第2四半期（累計）セグメント別業績予想数値

(単位：百万円)

		前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)
電子・先端プロダクツ	売上高	45,000	40,000	△5,000
	営業利益	6,000	4,000	△2,000
ライフイノベーション	売上高	20,000	20,000	—
	営業利益	4,000	5,000	1,000
エラストマー・インフラソリューション	売上高	65,000	57,500	△7,500
	営業利益	500	△1,500	△2,000
ポリマーソリューション	売上高	67,500	65,000	△2,500
	営業利益	1,000	500	△500
その他	売上高	7,500	7,500	—
	営業利益	1,000	1,000	—
合 計	売上高	205,000	190,000	△15,000
	営業利益	12,500	9,000	△3,500

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,199	22,350
受取手形、売掛金及び契約資産	98,081	96,332
商品及び製品	81,461	88,348
仕掛品	5,477	8,654
原材料及び貯蔵品	34,183	34,412
その他	12,607	13,379
貸倒引当金	△216	△225
流動資産合計	251,793	263,252
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	80,961	80,347
機械装置及び運搬具（純額）	93,286	91,172
工具、器具及び備品（純額）	4,360	4,333
土地	63,180	63,191
リース資産（純額）	2,824	2,727
建設仮勘定	18,097	22,173
有形固定資産合計	262,711	263,946
無形固定資産		
のれん	5,992	6,043
特許権	458	440
ソフトウェア	1,279	1,349
その他	3,270	3,244
無形固定資産合計	11,001	11,078
投資その他の資産		
投資有価証券	58,072	63,585
長期貸付金	117	117
繰延税金資産	2,995	1,350
その他	5,539	5,387
貸倒引当金	△72	△73
投資その他の資産合計	66,652	70,367
固定資産合計	340,365	345,392
資産合計	592,158	608,644

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	47,969	50,197
短期借入金	44,754	56,570
コマーシャル・ペーパー	6,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	11,975	10,000
未払法人税等	4,228	1,950
未払消費税等	231	140
賞与引当金	3,022	5,419
その他	46,274	41,796
流動負債合計	164,457	176,076
固定負債		
社債	37,000	37,000
長期借入金	70,000	70,000
繰延税金負債	1,369	1,466
再評価に係る繰延税金負債	8,367	8,367
退職給付に係る負債	5,366	5,815
株式給付引当金	81	89
その他	5,165	5,025
固定負債合計	127,349	127,763
負債合計	291,807	303,839
純資産の部		
株主資本		
資本金	36,998	36,998
資本剰余金	49,406	49,406
利益剰余金	183,391	183,099
自己株式	△7,650	△7,652
株主資本合計	262,145	261,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,350	20,266
繰延ヘッジ損益	△246	△320
土地再評価差額金	10,407	10,407
為替換算調整勘定	11,101	11,830
退職給付に係る調整累計額	△3,277	△3,117
その他の包括利益累計額合計	34,334	39,066
非支配株主持分	3,871	3,886
純資産合計	300,351	304,804
負債純資産合計	592,158	608,644

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	94,369	87,829
売上原価	71,291	68,035
売上総利益	23,078	19,793
販売費及び一般管理費	18,175	16,997
営業利益	4,902	2,796
営業外収益		
受取利息	—	24
受取配当金	1,358	782
持分法による投資利益	356	873
為替差益	203	—
その他	132	75
営業外収益合計	2,051	1,755
営業外費用		
支払利息	211	379
為替差損	—	120
固定資産処分損	941	352
操業休止等経費	191	432
その他	460	881
営業外費用合計	1,805	2,166
経常利益	5,148	2,385
特別利益		
投資有価証券売却益	—	959
特別利益合計	—	959
特別損失		
事業整理損	—	140
特別損失合計	—	140
税金等調整前四半期純利益	5,148	3,204
法人税等	642	871
四半期純利益	4,505	2,333
非支配株主に帰属する四半期純利益	168	37
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,337	2,295

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	4,505	2,333
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,181	3,875
為替換算調整勘定	4,050	746
退職給付に係る調整額	127	159
持分法適用会社に対する持分相当額	237	△2
その他の包括利益合計	3,233	4,779
四半期包括利益	7,738	7,112
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,509	7,102
非支配株主に係る四半期包括利益	229	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電子・先 端プロダ クツ	ライフイ ノベーション	エラスト マー・イ ンフラソ リユース ション	ポリマー ソリューション	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	21,854	6,404	30,394	31,630	90,282	4,086	94,369	—	94,369
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	2	179	182	1,134	1,317	(1,317)	—
計	21,854	6,404	30,396	31,810	90,465	5,221	95,686	(1,317)	94,369
セグメント利益 又は損失(△)	4,070	512	△187	△121	4,274	590	4,864	38	4,902

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プラントエンジニアリング事業、商社事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額38百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 地域ごとの売上高に関する情報

(単位：百万円)

	日本	海外			合計
		アジア	その他	計	
売上高	51,151	25,587	17,629	43,217	94,369
連結売上高に占める割合 (%)	54.2	27.1	18.7	45.8	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基盤とし、国又は地域に分類しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電子・先 端プロダ クツ	ライフイ ノベーション	エラスト マー・イ ンフラソ リューション	ポリマー ソリューション	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	19,164	7,187	27,979	29,752	84,085	3,744	87,829	—	87,829
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	2	10	12	1,023	1,036	(1,036)	—
計	19,164	7,187	27,982	29,762	84,097	4,767	88,865	(1,036)	87,829
セグメント利益 又は損失(△)	2,128	914	△709	△30	2,302	346	2,648	148	2,796

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プラントエンジニアリング事業、商社事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額148百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 地域ごとの売上高に関する情報

(単位：百万円)

	日本	海外			合計
		アジア	その他	計	
売上高	50,000	21,595	16,233	37,828	87,829
連結売上高に占める割合 (%)	56.9	24.6	18.5	43.1	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基盤とし、国又は地域に分類しております。